

総括

県内中小企業の経営状況は、悪化が続いている。  
今後については、一段の悪化が懸念される。

- 経営者の景況感は、7期連続で悪化し、来期も引き続き悪化する見通し。
- 売上げは、4期連続で減少し、来期も引き続き減少する見通し。
- 資金繰りは、4期連続で悪化し、来期も引き続き悪化する見通し。
- 採算は、6期連続で悪化し、来期も引き続き悪化する見通し。
- 設備投資は、実施率は2期連続で低下し、来期も引き続き低下する見通し。

注1) 本文中の各DI値については、例えば「増加した」企業割合と「減少した」企業割合を四捨五入して表記しているため、±0.1の範囲で差異が生じることがある。

注2) 「前期」：平成20年7～9月期、「当期」：平成20年10～12月期、「来期」：平成21年1～3月期

1 経営者の景況感と今後の景気見通し

景況感は、7期連続で悪化し、来期も引き続き悪化する見通し。

業種別にみると、製造業は9期連続で、非製造業は7期連続で悪化した。

<景況感DIの推移>

	当期	前期	前年同期
全体	▲88.7	▲78.7	▲57.2
製造業	▲89.8	▲73.3	▲49.2
非製造業	▲87.8	▲83.0	▲63.4

<「良い方向に向かう」と回答した割合>

	当期	前期
全体	1.3%	1.4%
製造業	1.3%	1.3%
非製造業	1.3%	1.4%

<「悪い方向に向かう」と回答した割合>

	当期	前期
全体	76.5%	62.2%
製造業	76.7%	57.1%
非製造業	76.3%	66.2%

2 売上げについて 4期連続で減少し、来期も引き続き減少する見通し。

当期の売上げDIは、製造業、非製造業ともに4期連続で悪化した。

来期については、製造業、非製造業ともに、当期の売上げDIを下回る見通しである。

<売上げDIの推移>

	当期	前期	前年同期	来期見通し
全体	▲48.2	▲42.5	▲8.1	▲59.7
製造業	▲51.6	▲40.3	▲2.8	▲63.4
非製造業	▲45.5	▲44.3	▲12.2	▲56.7

3 資金繰りについて 4期連続で悪化し、来期も引き続き悪化する見通し。

当期の資金繰りDIは、製造業は4期連続、非製造業は6期連続で悪化した。

来期については、製造業、非製造業ともに、当期の資金繰りDIを下回る見通しである。

<資金繰りDIの推移>

	当期	前期	前年同期	来期見通し
全体	▲51.2	▲42.3	▲20.4	▲57.5
製造業	▲52.5	▲41.1	▲16.7	▲61.2
非製造業	▲50.2	▲43.2	▲23.2	▲54.4

4 採算について 6期連続で悪化し、来期も引き続き悪化する見通し。

当期の採算DIは、製造業は4期連続、非製造業は6期連続で悪化した。

来期については、製造業、非製造業ともに、当期の採算DIを下回る見通しである。

<採算DIの推移>

	当期	前期	前年同期	来期見通し
全体	▲63.6	▲56.8	▲32.6	▲65.5
製造業	▲66.2	▲57.5	▲28.8	▲69.0
非製造業	▲61.5	▲56.3	▲35.6	▲62.6

**5 設備投資の動向について** 実施率は、2期連続で低下し、来期も引き続き低下する見通し。  
 実施率は、製造業は2期連続で低下したが、非製造業はほぼ横ばいだった。  
 来期については、製造業、非製造業ともに、当期の実施率を下回る見通しである。

＜設備投資の実施率＞

	当 期	前 期	前年同期	来期見通し
全 体	17.0%	19.5%	21.4%	11.1%
製 造 業	19.3%	25.2%	25.0%	13.8%
非製造業	15.1%	14.9%	18.6%	9.0%

**6 ヒアリング調査結果の概況** (詳しくは13頁以降をご覧ください)

(1) 製造業 悪化している

【 売 上 げ 】 減少した企業が多かった。

【原材料価格】 ステンレスや鉄スクラップなど、下がった材料もあるが、高止まっている材料が多く、多くの企業が変わらないとしている。

【 受 注 単 価 】 ほぼすべての企業が「下がった」あるいは「変わらない」としている。

【 採 算 性 】 売上げの減少に伴い、悪化した企業が多かった。

【 設 備 投 資 】 プラスチック製品や輸送用機械器具、印刷業で、実施した企業が多かった。今後については、予定のない企業が多い。

(2) 小売業 弱い動きがみられる

(3) 情報サービス業 おおむね横ばいで推移

(4) 建設業 悪化が続いている

(5) 運輸業 悪化が続いている

**7 特別調査事項結果の概況** 「取引先金融機関の貸出姿勢等について」

(詳しくは20頁以降をご覧ください)

- 1年前と比べた現在の取引先金融機関の貸出態度は、7割の企業が「ほとんど変わらない」とするものの、「厳しくなった」とする企業が27.7%と、前年(12.5%)に比べ大幅に増加した。
- 貸出態度が厳しくなった理由は、「新規貸出の拒否」(51.4%)が最も多く、次いで「担保・保証条件の厳格化」ならびに「審査期間の長期化」(32.9%)となっている。
- 貸出態度が厳しくなったことへの対応は、「預貯金の取り崩し」(49.0%)が最も多く、次いで、「貸金・賞与の抑制」(41.4%)となっている。
- 県制度融資に期待することは、「低金利」(71.5%)が最も多く、次いで「無担保・無保証人」(52.2%)となっている。

## Ⅱ アンケート調査からみた経営概況

### 1 経営者の景況感と今後の景気見通し（集計表P31、P32参照）

#### 現在の景況感

自社業界の景気について、「好況である」とみる企業は0.7%、「不況である」が89.4%で、景況感DI（「好況である」-「不況である」の企業割合）は▲88.7となった。前期（▲78.7）に比べると、10.0ポイント低下し、7期連続で悪化した。平成13年10～12月期の▲86.7を下回り、平成12年の調査開始以来最低の数値となった。

※数値については、小数点第2位を四捨五入して表記しているため、DIを算出すると±0.1ポイントの範囲で差異の生じるものがある。

#### 業種別にみると・・・

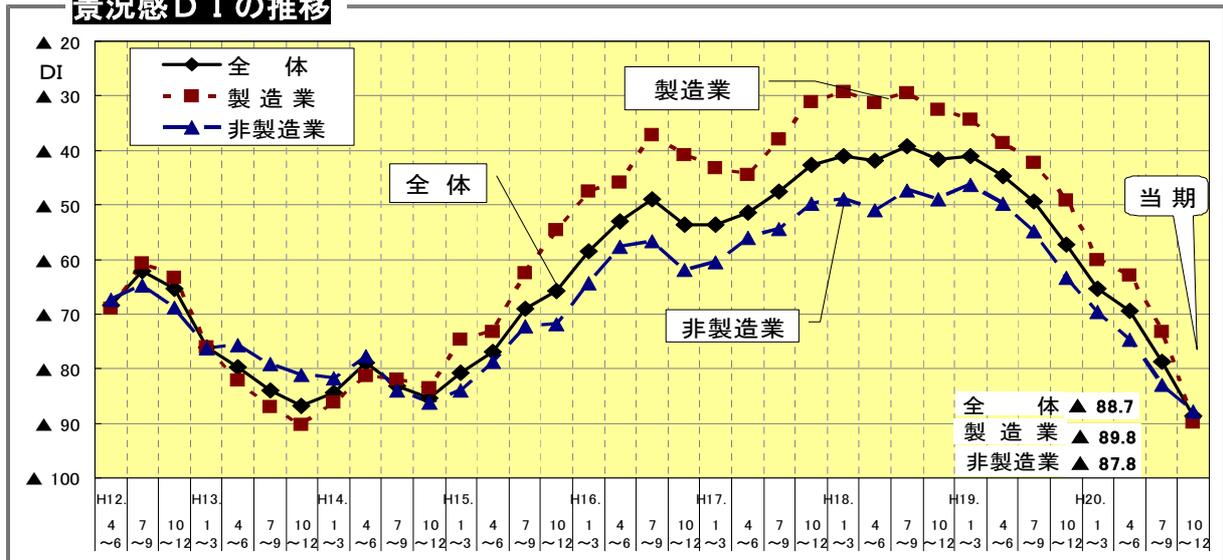
##### ○製造業

景況感が「好況である」とみる企業は0.4%、「不況である」が90.2%で、景況感DIは▲89.8となった。前期（▲73.3）に比べ16.5ポイント低下し、9期連続で悪化した。業種別にDI値をみると、「輸送用機械器具」が45.7ポイント低下と大幅に悪化したほか、「鉄鋼業・非鉄金属」、「精密機械器具」及び「金属製品」も20ポイント以上低下するなど、12業種すべてが前期に比べ悪化した。

##### ○非製造業

景況感が「好況である」とみる企業は0.8%、「不況である」が88.7%で、景況感DIは▲87.8となった。前期（▲83.0）に比べ4.8ポイント低下し、7期連続で悪化した。業種別にDI値をみると、「情報サービス業」が30.5ポイント低下するなど、7業種中5業種が前期に比べ悪化した。

#### 景況感DIの推移

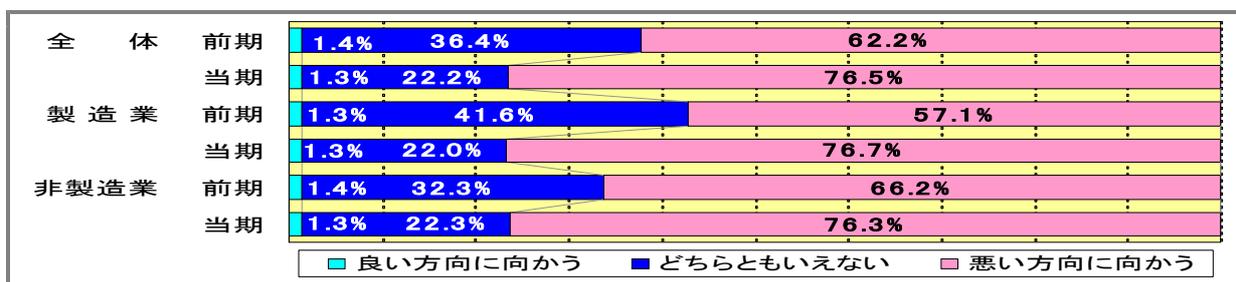


#### 今後の景気見通し

今後の景気見通しについて、「良い方向に向かう」とみる企業は1.3%で、前期（1.4%）とほぼ横ばいだったが、「悪い方向に向かう」とみる企業は76.5%で、前期（62.2%）に比べ増加しており、来期も引き続き悪化する見通しである。

#### 業種別にみると・・・

製造業、非製造業ともに「良い方向に向かう」はほぼ横ばいだったが、「悪い方向に向かう」は増加した。



## 景況感DIの推移

単位:DI

業 種	H19. 10~12月期	H20. 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期 (当期)	対前期 増 減
<b>全 体</b>	▲ 57.2	▲ 65.4	▲ 69.4	▲ 78.7	▲ 88.7	▲ 10.0
<b>製 造 業</b>	▲ 49.2	▲ 60.1	▲ 63.0	▲ 73.3	▲ 89.8	▲ 16.5
食料品	▲ 58.7	▲ 67.3	▲ 59.3	▲ 65.4	▲ 69.0	▲ 3.6
衣服・その他の繊維製品	▲ 74.4	▲ 79.2	▲ 80.0	▲ 83.0	▲ 90.4	▲ 7.4
家具・装備品	▲ 75.0	▲ 74.5	▲ 87.8	▲ 76.1	▲ 90.0	▲ 13.9
パルプ・紙・紙加工品	▲ 55.6	▲ 71.4	▲ 73.2	▲ 83.3	▲ 90.7	▲ 7.4
印刷業	▲ 71.2	▲ 84.2	▲ 80.0	▲ 90.7	▲ 93.2	▲ 2.5
プラスチック製品	▲ 63.2	▲ 59.0	▲ 67.2	▲ 79.6	▲ 98.1	▲ 18.5
鉄鋼業・非鉄金属	▲ 38.1	▲ 53.2	▲ 56.0	▲ 72.0	▲ 96.3	▲ 24.3
金属製品	▲ 22.6	▲ 49.2	▲ 66.1	▲ 67.8	▲ 90.6	▲ 22.8
一般機械器具	▲ 31.7	▲ 41.7	▲ 52.6	▲ 73.7	▲ 91.8	▲ 18.1
電気機械器具	▲ 45.9	▲ 49.2	▲ 49.1	▲ 77.2	▲ 90.8	▲ 13.6
輸送用機械器具	▲ 16.0	▲ 39.6	▲ 46.9	▲ 49.0	▲ 94.7	▲ 45.7
精密機械器具	▲ 46.9	▲ 57.8	▲ 34.3	▲ 57.1	▲ 80.9	▲ 23.8
<b>非 製 造 業</b>	▲ 63.4	▲ 69.6	▲ 74.8	▲ 83.0	▲ 87.8	▲ 4.8
<b>建 設 業</b>	▲ 69.0	▲ 80.5	▲ 85.6	▲ 90.8	▲ 88.0	▲ 2.8
総合工事業	▲ 75.4	▲ 85.7	▲ 88.9	▲ 90.6	▲ 92.2	▲ 1.6
職別工事業	▲ 69.6	▲ 75.9	▲ 83.6	▲ 88.7	▲ 90.3	▲ 1.6
設備工事業	▲ 62.1	▲ 79.1	▲ 84.5	▲ 92.9	▲ 81.8	▲ 11.1
<b>卸 売 ・ 小 売 業</b>	▲ 66.3	▲ 71.7	▲ 71.2	▲ 82.7	▲ 89.4	▲ 6.7
(卸売業)	▲ 63.9	▲ 70.5	▲ 62.7	▲ 82.8	▲ 86.4	▲ 3.6
各種商品	▲ 65.0	▲ 50.0	▲ 45.5	▲ 77.8	▲ 77.4	▲ 0.4
繊維・衣服等	▲ 65.2	▲ 66.7	▲ 81.8	▲ 83.3	▲ 96.4	▲ 13.1
飲食料品	▲ 52.2	▲ 71.0	▲ 52.2	▲ 89.7	▲ 86.2	▲ 3.5
建築材料、鉱物・金属材料等	▲ 72.4	▲ 82.1	▲ 73.9	▲ 96.2	▲ 82.8	▲ 13.4
機械器具	▲ 63.0	▲ 69.0	▲ 60.7	▲ 67.9	▲ 90.0	▲ 22.1
(小売業)	▲ 68.9	▲ 73.0	▲ 80.0	▲ 82.5	▲ 92.6	▲ 10.1
各種商品	▲ 63.2	▲ 73.9	▲ 71.4	▲ 78.9	▲ 87.5	▲ 8.6
織物・衣服・身の回り品	▲ 81.0	▲ 77.3	▲ 92.0	▲ 92.6	▲ 96.7	▲ 4.1
飲食料品	▲ 76.2	▲ 73.1	▲ 78.3	▲ 84.6	▲ 96.2	▲ 11.6
自動車・自転車	▲ 72.7	▲ 73.9	▲ 90.9	▲ 88.5	▲ 93.3	▲ 4.8
家具・什器・機械器具	▲ 68.2	▲ 81.8	▲ 66.7	▲ 63.6	▲ 88.0	▲ 24.4
<b>飲 食 店</b>	▲ 69.2	▲ 72.7	▲ 71.8	▲ 87.0	▲ 90.2	▲ 3.2
<b>情 報 サ ー ビ ス 業</b>	▲ 32.6	▲ 30.0	▲ 40.4	▲ 61.2	▲ 91.7	▲ 30.5
<b>運 輸 業</b>	▲ 68.2	▲ 70.9	▲ 85.2	▲ 87.0	▲ 89.5	▲ 2.5
<b>不 動 産 業</b>	▲ 65.0	▲ 66.7	▲ 80.0	▲ 94.0	▲ 91.4	▲ 2.6
<b>サ ー ビ ス 業</b>	▲ 56.4	▲ 64.1	▲ 72.1	▲ 73.1	▲ 80.7	▲ 7.6
専門サービス業	▲ 52.7	▲ 58.9	▲ 71.4	▲ 73.5	▲ 85.2	▲ 11.7
洗濯・理美容・浴場業	▲ 70.4	▲ 78.1	▲ 72.2	▲ 64.1	▲ 77.8	▲ 13.7
その他の事業サービス業	▲ 52.9	▲ 61.4	▲ 72.7	▲ 80.4	▲ 78.4	▲ 2.0

## 2 売上げについて (集計表P33、P34参照)

### 当期(平成20年10~12月期)の状況

前期と比べ、売上げが「増加した」企業は13.1%、「減少した」企業は61.4%で、売上げD I(「増加した」-「減少した」の企業割合)は▲48.2となった。前期(▲42.5)に比べ5.7ポイント低下。4期連続で悪化した。また、前年同期(▲8.1)に比べても40.1ポイント下回っており、9期連続で前年同期を下回った。なお、10~12月期に売上げD Iが前期に比べて低下したのは、平成12年の調査開始以来初めてのことである。

#### 業種別にみると・・・

##### ○製造業

売上げが「増加した」企業は12.5%、「減少した」企業は64.1%で、売上げD Iは▲51.6となった。

前期(▲40.3)に比べ11.3ポイント低下。4期連続で悪化した。

また、前年同期(▲2.8)を48.8ポイント下回った。

業種別にD I値をみると、「パルプ・紙・紙加工品」、「印刷業」及び「食料品」の3業種は前期を上回ったが、8業種で前期を下回っており、中でも、「輸送用機械器具」は前期比マイナス63.2ポイント、「鉄鋼業・非鉄金属」は前期比マイナス41.3ポイントと大幅に悪化した。また、12業種すべてが前年同期を下回った。

##### ○非製造業

売上げが「増加した」企業は13.6%、「減少した」企業は59.1%で、売上げD Iは▲45.5となった。

前期(▲44.3)に比べ1.2ポイント低下。4期連続で悪化した。

また、前年同期(▲12.2)を33.3ポイント下回った。

業種別にD I値をみると、「不動産業」、「サービス業」及び「建設業」の3業種は前期を上回ったが、「運輸業」や「情報サービス業」などの4業種が前期を下回った。また、7業種すべてが前年同期を下回った。

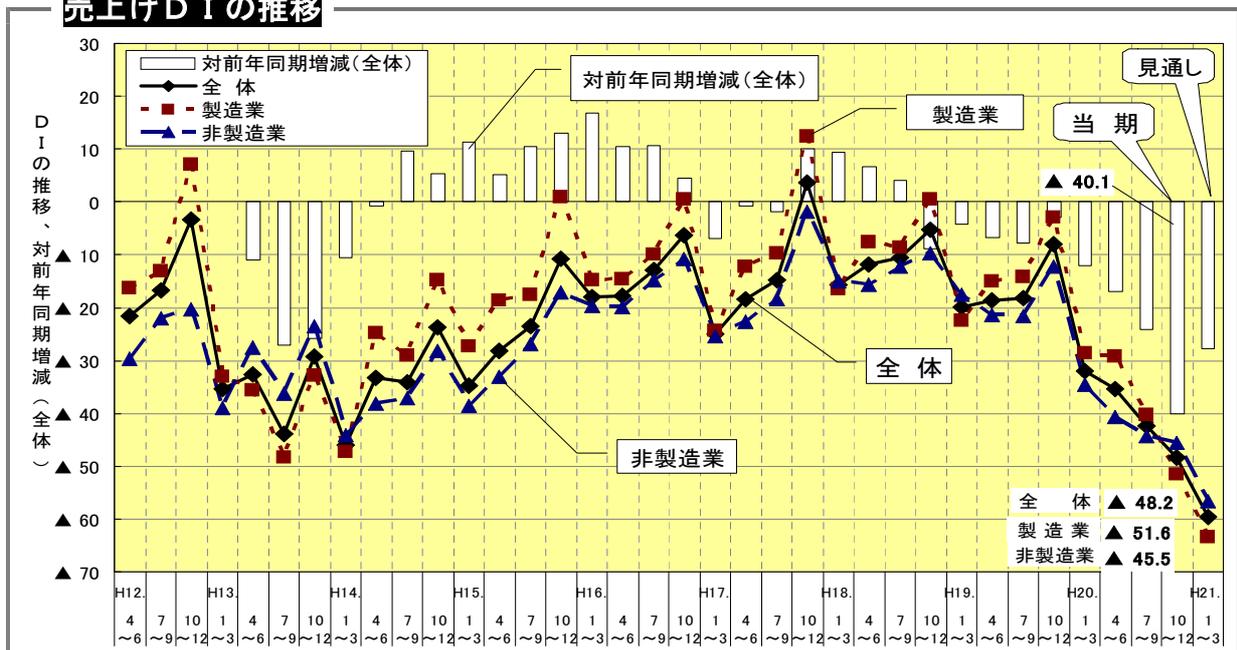
### 来期(平成21年1~3月期)の見通し

当期と比べ、売上げが「増加する」見通しの企業は7.7%、「減少する」見通しの企業は67.4%で、来期の売上げD Iは▲59.7と見込まれている。当期に比べると11.5ポイント悪化する見通しである。

#### 業種別にみると・・・

製造業の来期の売上げD Iは▲63.4で、当期に比べ11.8ポイント悪化する見通しである。非製造業の来期の売上げD Iは▲56.7で、当期に比べ11.2ポイント悪化する見通しである。

### 売上げD Iの推移



## 売上げDIの推移

単位:DI

業 種	H19.	H20.	4~6月期	7~9月期	10~12月期 (当期)	増 減		H21.
	10~12月期	1~3月期				対前期	対前年 同期	1~3月期 (見通し)
<b>全 体</b>	▲ 8.1	▲ 31.9	▲ 35.5	▲ 42.5	▲ 48.2	▲ 5.7	▲ 40.1	▲ 59.7
<b>製 造 業</b>	▲ 2.8	▲ 28.6	▲ 29.3	▲ 40.3	▲ 51.6	▲ 11.3	▲ 48.8	▲ 63.4
食料品	0.0	▲ 43.4	▲ 3.4	▲ 22.6	▲ 15.8	6.8	▲ 15.8	▲ 58.6
衣服・その他の繊維製品	▲ 23.8	▲ 26.5	▲ 24.4	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	▲ 26.2	▲ 48.1
家具・装備品	▲ 13.3	▲ 31.4	▲ 51.2	▲ 45.7	▲ 46.0	▲ 0.3	▲ 32.7	▲ 62.0
パルプ・紙・紙加工品	29.6	▲ 32.1	1.8	▲ 46.3	▲ 15.1	31.2	▲ 44.7	▲ 71.7
印刷業	▲ 3.8	▲ 31.0	▲ 34.5	▲ 53.7	▲ 35.6	18.1	▲ 31.8	▲ 52.5
プラスチック製品	▲ 21.1	▲ 33.3	▲ 39.3	▲ 29.6	▲ 53.7	▲ 24.1	▲ 32.6	▲ 64.8
鉄鋼業・非鉄金属	14.6	▲ 30.6	▲ 47.1	▲ 42.0	▲ 83.3	▲ 41.3	▲ 97.9	▲ 85.2
金属製品	1.9	▲ 25.8	▲ 62.7	▲ 59.3	▲ 66.2	▲ 6.9	▲ 68.1	▲ 73.8
一般機械器具	▲ 1.6	▲ 23.0	▲ 15.8	▲ 31.6	▲ 59.0	▲ 27.4	▲ 57.4	▲ 65.0
電気機械器具	▲ 1.6	▲ 14.3	▲ 27.3	▲ 49.1	▲ 66.2	▲ 17.1	▲ 64.6	▲ 60.0
輸送用機械器具	▲ 3.9	▲ 35.8	▲ 24.5	▲ 12.2	▲ 75.4	▲ 63.2	▲ 71.5	▲ 75.4
精密機械器具	▲ 18.8	▲ 17.4	▲ 26.5	▲ 38.1	▲ 46.8	▲ 8.7	▲ 28.0	▲ 38.3
<b>非 製 造 業</b>	▲ 12.2	▲ 34.5	▲ 40.6	▲ 44.3	▲ 45.5	▲ 1.2	▲ 33.3	▲ 56.7
<b>建 設 業</b>	▲ 14.9	▲ 37.4	▲ 50.5	▲ 45.6	▲ 44.3	1.3	▲ 29.4	▲ 52.1
総合工事業	▲ 16.9	▲ 47.1	▲ 47.6	▲ 41.3	▲ 54.0	▲ 12.7	▲ 37.1	▲ 54.7
職別工事業	▲ 23.2	▲ 45.8	▲ 59.3	▲ 54.0	▲ 35.5	18.5	▲ 12.3	▲ 48.4
設備工事業	▲ 4.4	▲ 20.3	▲ 45.7	▲ 42.0	▲ 43.3	▲ 1.3	▲ 38.9	▲ 53.0
<b>卸 売 ・ 小 売 業</b>	▲ 10.4	▲ 33.6	▲ 32.1	▲ 47.4	▲ 53.9	▲ 6.5	▲ 43.5	▲ 70.7
(卸売業)	▲ 8.8	▲ 37.8	▲ 23.7	▲ 44.7	▲ 46.3	▲ 1.6	▲ 37.5	▲ 64.6
各種商品	0.0	▲ 9.5	▲ 13.6	▲ 40.7	▲ 53.3	▲ 12.6	▲ 53.3	▲ 70.0
卸 売								
繊維・衣服等	▲ 21.7	▲ 43.5	▲ 31.8	▲ 52.2	▲ 53.6	▲ 1.4	▲ 31.9	▲ 71.4
飲食料品	4.3	▲ 64.5	8.7	▲ 37.9	▲ 27.6	10.3	▲ 31.9	▲ 48.3
建築材料、鉱物・金属材料等	▲ 10.3	▲ 42.9	▲ 43.5	▲ 38.5	▲ 50.0	▲ 11.5	▲ 39.7	▲ 63.3
機械器具	▲ 11.1	▲ 10.3	▲ 35.7	▲ 55.6	▲ 46.7	8.9	▲ 35.6	▲ 70.0
小 売								
(小売業)	▲ 12.1	▲ 29.1	▲ 40.5	▲ 50.4	▲ 62.2	▲ 11.8	▲ 50.1	▲ 77.2
各種商品	15.8	▲ 17.4	▲ 4.8	▲ 26.3	▲ 25.0	1.3	▲ 40.8	▲ 66.7
織物・衣服・身の回り品	▲ 31.8	▲ 40.9	▲ 56.0	▲ 64.3	▲ 67.7	▲ 3.4	▲ 35.9	▲ 80.6
飲食料品	▲ 42.9	▲ 42.3	▲ 44.0	▲ 61.5	▲ 69.2	▲ 7.7	▲ 26.3	▲ 80.8
自動車・自転車	▲ 18.2	▲ 27.3	▲ 57.1	▲ 61.5	▲ 73.3	▲ 11.8	▲ 55.1	▲ 80.0
家具・什器・機械器具	▲ 20.0	▲ 56.5	▲ 37.5	▲ 27.3	▲ 70.8	▲ 43.5	▲ 50.8	▲ 76.0
<b>飲 食 店</b>	▲ 3.7	▲ 51.5	▲ 56.4	▲ 40.4	▲ 42.0	▲ 1.6	▲ 38.3	▲ 56.9
<b>情 報 サ ー ビ ス 業</b>	23.9	▲ 8.0	▲ 14.9	▲ 30.0	▲ 37.5	▲ 7.5	▲ 61.4	▲ 27.1
<b>運 輸 業</b>	▲ 28.9	▲ 55.6	▲ 44.4	▲ 41.3	▲ 49.1	▲ 7.8	▲ 20.2	▲ 58.9
<b>不 動 産 業</b>	▲ 35.9	▲ 28.9	▲ 70.5	▲ 63.3	▲ 50.9	12.4	▲ 15.0	▲ 49.1
<b>サ ー ビ ス 業</b>	▲ 13.3	▲ 32.0	▲ 34.6	▲ 37.0	▲ 31.8	5.2	▲ 18.5	▲ 47.7
専門サービス業	▲ 20.0	▲ 16.1	▲ 37.5	▲ 26.0	▲ 45.5	▲ 19.5	▲ 25.5	▲ 47.3
洗濯・理美容・浴場業	3.7	▲ 56.3	▲ 13.9	▲ 43.6	▲ 15.6	28.0	▲ 19.3	▲ 51.1
その他の事業サービス業	▲ 15.1	▲ 33.9	▲ 47.7	▲ 43.5	▲ 31.4	12.1	▲ 16.3	▲ 45.1

### 3 資金繰りについて (集計表 P 35、P 36 参照)

#### 当期(平成20年10~12月期)の状況

前期と比べ、資金繰りが「良くなった」企業は3.8%、「悪くなった」企業は55.1%で、資金繰りDI(「良くなった」-「悪くなった」の企業割合)は▲51.2となった。

前期(▲42.3)に比べ8.9ポイント低下し、4期連続で悪化した。

また、前年同期(▲20.4)に比べると30.8ポイント下回っており、9期連続で前年同期を下回った。

#### 業種別にみると・・・

##### ○製造業

資金繰りが「良くなった」企業は3.4%、「悪くなった」企業は55.9%で、資金繰りDIは▲52.5となった。

前期(▲41.1)に比べ11.4ポイント低下し、4期連続で悪化した。

また、前年同期(▲16.7)に比べると35.8ポイント下回った。

業種別にDI値をみると、「印刷業」、「パルプ・紙・紙加工品」及び「食料品」の3業種は前期を上回ったが、「輸送用機械器具」や「電気機械器具」などの9業種は前期を下回った。また、12業種すべてが前年同期を下回った。

##### ○非製造業

資金繰りが「良くなった」企業は4.2%、「悪くなった」企業は54.4%で、資金繰りDIは▲50.2となった。

前期(▲43.2)に比べ7.0ポイント低下し、6期連続で悪化した。

また、前年同期(▲23.2)に比べると27.0ポイント下回った。

業種別にDI値をみると、「情報サービス業」や「飲食店」などの7業種すべてが前期、前年同期をともに下回った。

#### 来期(平成21年1~3月期)の見通し

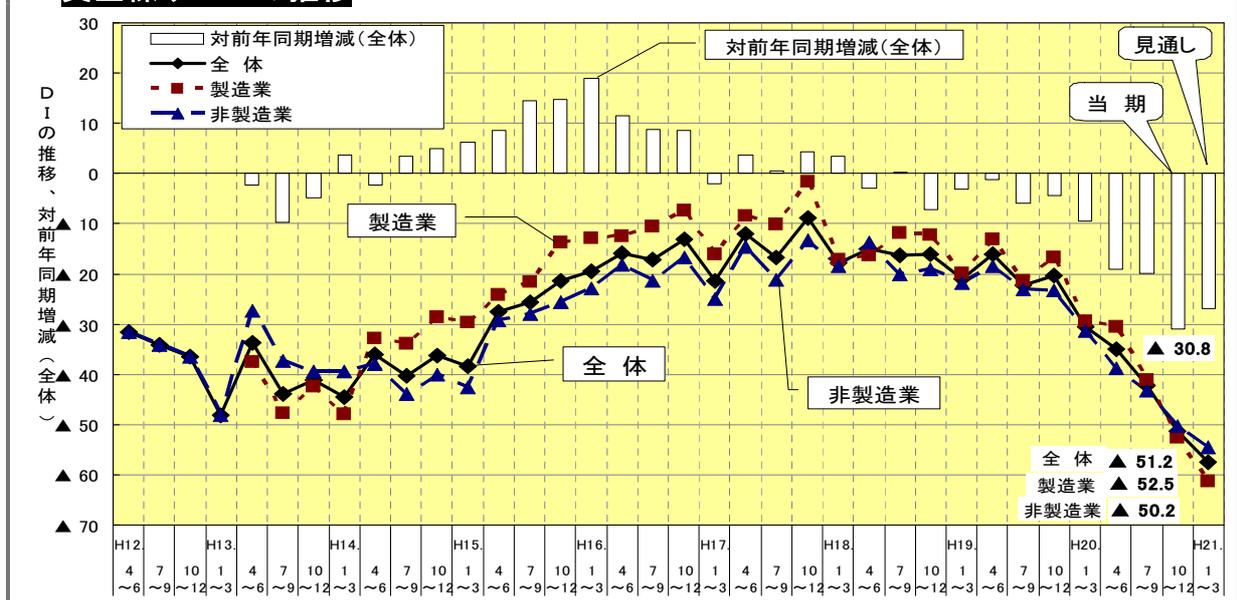
当期と比べ、資金繰りが「良くなる」見通しの企業は2.9%、「悪くなる」見通しの企業は60.4%で、来期の資金繰りDIは▲57.5と見込まれている。当期に比べると6.3ポイント悪化する見通しである。

#### 業種別にみると・・・

製造業の来期の資金繰りDIは▲61.2で、当期に比べ8.7ポイント悪化する見通しである。

非製造業の来期の資金繰りDIは▲54.4で、当期に比べ4.2ポイント悪化する見通しである。

#### 資金繰りDIの推移



## 資金繰りDIの推移

単位：DI

業 種	H19.	H20.	4~6月期	7~9月期	10~12月期 (当期)	増 減		H21.
	10~12月期	1~3月期				対前期	対前年 同期	1~3月期 (見通し)
<b>全 体</b>	▲ 20.4	▲ 30.5	▲ 35.1	▲ 42.3	▲ 51.2	▲ 8.9	▲ 30.8	▲ 57.5
<b>製 造 業</b>	▲ 16.7	▲ 29.5	▲ 30.6	▲ 41.1	▲ 52.5	▲ 11.4	▲ 35.8	▲ 61.2
食料品	▲ 27.9	▲ 38.8	▲ 25.0	▲ 44.0	▲ 38.6	5.4	▲ 10.7	▲ 41.1
衣服・その他の繊維製品	▲ 29.3	▲ 38.3	▲ 22.2	▲ 47.7	▲ 55.8	▲ 8.1	▲ 26.5	▲ 58.8
家具・装備品	▲ 31.8	▲ 54.0	▲ 37.5	▲ 42.2	▲ 50.0	▲ 7.8	▲ 18.2	▲ 67.3
パルプ・紙・紙加工品	▲ 2.0	▲ 34.5	▲ 34.6	▲ 49.1	▲ 41.5	7.6	▲ 39.5	▲ 67.3
印刷業	▲ 19.2	▲ 20.7	▲ 30.8	▲ 51.9	▲ 42.4	9.5	▲ 23.2	▲ 44.1
プラスチック製品	▲ 23.1	▲ 35.1	▲ 37.3	▲ 37.7	▲ 52.9	▲ 15.2	▲ 29.8	▲ 60.8
鉄鋼業・非鉄金属	▲ 10.3	▲ 18.4	▲ 38.0	▲ 50.0	▲ 54.7	▲ 4.7	▲ 44.4	▲ 71.7
金属製品	▲ 5.8	▲ 24.1	▲ 41.1	▲ 41.8	▲ 63.5	▲ 21.7	▲ 57.7	▲ 68.3
一般機械器具	▲ 14.8	▲ 26.2	▲ 24.1	▲ 34.0	▲ 56.4	▲ 22.4	▲ 41.6	▲ 63.6
電気機械器具	▲ 13.3	▲ 14.8	▲ 15.1	▲ 32.1	▲ 58.1	▲ 26.0	▲ 44.8	▲ 63.9
輸送用機械器具	▲ 10.4	▲ 30.8	▲ 40.0	▲ 29.2	▲ 67.3	▲ 38.1	▲ 56.9	▲ 76.4
精密機械器具	▲ 18.8	▲ 20.5	▲ 17.6	▲ 31.6	▲ 46.7	▲ 15.1	▲ 27.9	▲ 51.1
<b>非 製 造 業</b>	▲ 23.2	▲ 31.4	▲ 38.8	▲ 43.2	▲ 50.2	▲ 7.0	▲ 27.0	▲ 54.4
<b>建 設 業</b>	▲ 31.9	▲ 36.9	▲ 45.9	▲ 46.6	▲ 52.2	▲ 5.6	▲ 20.3	▲ 54.3
総合工事業	▲ 41.0	▲ 40.0	▲ 42.6	▲ 45.0	▲ 61.7	▲ 16.7	▲ 20.7	▲ 61.3
職別工事業	▲ 36.4	▲ 49.2	▲ 56.1	▲ 49.2	▲ 54.1	▲ 4.9	▲ 17.7	▲ 50.0
設備工事業	▲ 18.8	▲ 22.2	▲ 40.3	▲ 45.6	▲ 41.3	4.3	▲ 22.5	▲ 51.6
<b>卸 売 ・ 小 売 業</b>	▲ 23.8	▲ 27.5	▲ 33.3	▲ 42.4	▲ 50.2	▲ 7.8	▲ 26.4	▲ 61.0
(卸売業)	▲ 17.7	▲ 27.6	▲ 23.6	▲ 41.1	▲ 43.3	▲ 2.2	▲ 25.6	▲ 52.6
各種商品	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 45.8	▲ 50.0	▲ 4.2	▲ 30.0	▲ 63.0
卸 繊維・衣服等	▲ 19.0	▲ 22.7	▲ 33.3	▲ 41.7	▲ 58.3	▲ 16.6	▲ 39.3	▲ 57.7
卸 飲食物品	▲ 9.1	▲ 20.0	▲ 19.0	▲ 29.6	▲ 33.3	▲ 3.7	▲ 24.2	▲ 37.0
卸 建築材料、鉱物・金属材料等	▲ 18.5	▲ 37.0	▲ 50.0	▲ 46.2	▲ 53.8	▲ 7.6	▲ 35.3	▲ 61.5
卸 機械器具	▲ 11.1	▲ 17.2	▲ 14.8	▲ 42.9	▲ 24.1	18.8	▲ 13.0	▲ 44.8
小 売 (小売業)	▲ 30.3	▲ 27.4	▲ 42.9	▲ 43.9	▲ 57.5	▲ 13.6	▲ 27.2	▲ 69.8
小 売 各種商品	▲ 5.3	▲ 13.6	▲ 31.6	▲ 29.4	▲ 36.4	▲ 7.0	▲ 31.1	▲ 59.1
小 売 織物・衣服・身の回り品	▲ 35.0	▲ 45.5	▲ 48.0	▲ 50.0	▲ 58.1	▲ 8.1	▲ 23.1	▲ 77.4
小 売 飲食物品	▲ 45.5	▲ 30.8	▲ 32.0	▲ 50.0	▲ 68.0	▲ 18.0	▲ 22.5	▲ 75.0
小 売 自動車・自転車	▲ 36.4	▲ 36.4	▲ 55.0	▲ 50.0	▲ 62.1	▲ 12.1	▲ 25.7	▲ 66.7
小 売 家具・什器・機械器具	▲ 23.8	▲ 31.8	▲ 47.8	▲ 31.6	▲ 60.0	▲ 28.4	▲ 36.2	▲ 68.2
<b>飲 食 店</b>	4.2	▲ 54.8	▲ 47.2	▲ 43.5	▲ 52.2	▲ 8.7	▲ 56.4	▲ 68.8
<b>情 報 サ ー ビ ス 業</b>	6.8	4.3	▲ 20.0	▲ 34.0	▲ 45.7	▲ 11.7	▲ 52.5	▲ 34.0
<b>運 輸 業</b>	▲ 40.0	▲ 43.1	▲ 63.5	▲ 48.9	▲ 55.6	▲ 6.7	▲ 15.6	▲ 60.7
<b>不 動 産 業</b>	▲ 22.9	▲ 25.6	▲ 50.0	▲ 41.9	▲ 49.1	▲ 7.2	▲ 26.2	▲ 44.4
<b>サ ー ビ ス 業</b>	▲ 18.7	▲ 36.5	▲ 29.0	▲ 41.7	▲ 46.9	▲ 5.2	▲ 28.2	▲ 45.8
専門サービス業	▲ 20.0	▲ 18.9	▲ 31.5	▲ 31.1	▲ 55.8	▲ 24.7	▲ 35.8	▲ 46.2
洗濯・理美容・浴場業	▲ 18.5	▲ 70.0	▲ 11.8	▲ 48.7	▲ 39.5	9.2	▲ 21.0	▲ 54.8
その他の事業サービス業	▲ 17.3	▲ 35.2	▲ 39.5	▲ 46.5	▲ 43.8	2.7	▲ 26.5	▲ 38.0

#### 4 採算について (集計表P37、P38参照)

##### 当期(平成20年10~12月期)の状況

前期と比べ、採算が「良くなった」企業は4.0%、「悪くなった」企業は67.7%で、採算DI(「良くなった」-「悪くなった」の企業割合)は▲63.6となった。前期(▲56.8)に比べ6.8ポイント低下し、6期連続で悪化した。また、前年同期(▲32.6)に比べると31.0ポイント下回っており、10期連続で前年同期を下回った。

##### 業種別にみると・・・

###### ○製造業

採算が「良くなった」企業は3.4%、「悪くなった」企業は69.6%で、採算DIは▲66.2となった。

前期(▲57.5)に比べ8.7ポイント低下し、4期連続で悪化した。

また、前年同期(▲28.8)に比べると37.4ポイント下回った。

業種別にDI値をみると、「印刷業」や「プラスチック製品」などの5業種は前期を上回ったが、「輸送用機械器具」や「一般機械器具」などの7業種は前期を下回った。また、12業種すべてが前年同期を下回った。

###### ○非製造業

採算が「良くなった」企業は4.6%、「悪くなった」企業は66.1%で、採算DIは▲61.5となった。

前期(▲56.3)に比べ5.2ポイント低下し、6期連続で悪化した。

また、前年同期(▲35.6)に比べると25.9ポイント下回った。

業種別にDI値をみると、「不動産業」及び「運輸業」は前期を上回ったが、「卸売・小売業」や「情報サービス業」などの5業種は前期を下回った。また、「運輸業」を除く6業種が前年同期を下回った。

##### 来期(平成21年1~3月期)の見通し

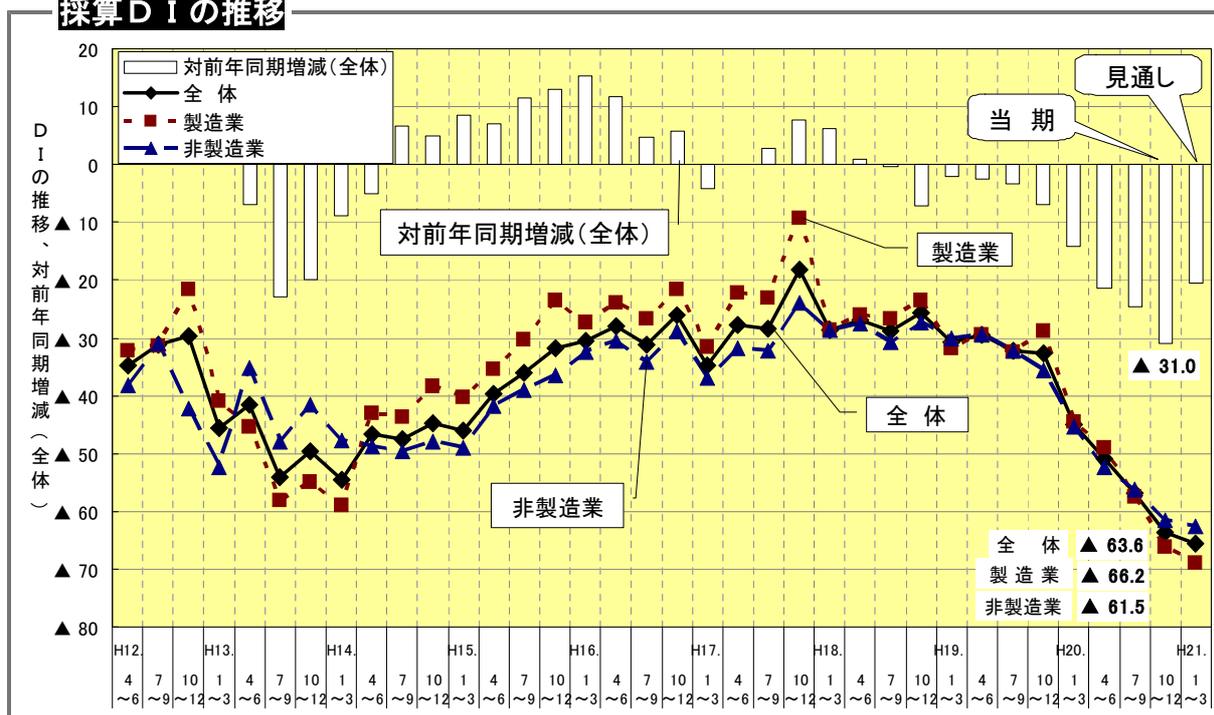
当期と比べ、採算が「良くなる」見通しの企業は3.4%、「悪くなる」見通しの企業は68.9%で、来期の採算DIは▲65.5と見込まれている。当期に比べると1.9ポイント悪化する見通しである。

##### 業種別にみると・・・

製造業の来期の採算DIは▲69.0で、当期に比べ2.8ポイント悪化する見通しである。

非製造業の来期の採算DIは▲62.6で、当期に比べ1.1ポイント悪化する見通しである。

##### 採算DIの推移



採算D I の推移

単位:DI

業 種	H19.	H20.	4~6月期	7~9月期	10~12月期 (当期)	増減		H21.
	10~12月期	1~3月期				対前期	対前年 同期	1~3月期 (見通し)
<b>全 体</b>	▲ 32.6	▲ 45.0	▲ 50.8	▲ 56.8	▲ 63.6	▲ 6.8	▲ 31.0	▲ 65.5
<b>製 造 業</b>	▲ 28.8	▲ 44.4	▲ 49.0	▲ 57.5	▲ 66.2	▲ 8.7	▲ 37.4	▲ 69.0
食料品	▲ 42.2	▲ 57.1	▲ 43.1	▲ 62.0	▲ 53.6	8.4	▲ 11.4	▲ 58.9
衣服・その他の繊維製品	▲ 26.2	▲ 44.7	▲ 31.1	▲ 47.7	▲ 61.5	▲ 13.8	▲ 35.3	▲ 66.7
家具・装備品	▲ 46.5	▲ 50.0	▲ 57.5	▲ 57.8	▲ 54.2	3.6	▲ 7.7	▲ 75.5
パルプ・紙・紙加工品	▲ 18.0	▲ 43.6	▲ 36.5	▲ 64.2	▲ 59.3	4.9	▲ 41.3	▲ 74.1
印刷業	▲ 25.0	▲ 36.2	▲ 50.9	▲ 73.1	▲ 59.3	13.8	▲ 34.3	▲ 53.4
プラスチック製品	▲ 43.1	▲ 51.9	▲ 67.2	▲ 69.8	▲ 57.7	12.1	▲ 14.6	▲ 65.4
鉄鋼業・非鉄金属	▲ 22.5	▲ 57.1	▲ 59.2	▲ 66.0	▲ 81.1	▲ 15.1	▲ 58.6	▲ 86.8
金属製品	▲ 17.3	▲ 31.0	▲ 70.9	▲ 66.7	▲ 73.0	▲ 6.3	▲ 55.7	▲ 79.4
一般機械器具	▲ 26.2	▲ 49.2	▲ 36.4	▲ 40.4	▲ 71.4	▲ 31.0	▲ 45.2	▲ 69.1
電気機械器具	▲ 22.8	▲ 33.3	▲ 37.7	▲ 51.9	▲ 73.8	▲ 21.9	▲ 51.0	▲ 68.9
輸送用機械器具	▲ 27.1	▲ 51.0	▲ 50.0	▲ 41.7	▲ 78.2	▲ 36.5	▲ 51.1	▲ 76.4
精密機械器具	▲ 35.5	▲ 29.5	▲ 42.4	▲ 42.1	▲ 68.9	▲ 26.8	▲ 33.4	▲ 51.1
<b>非 製 造 業</b>	▲ 35.6	▲ 45.4	▲ 52.4	▲ 56.3	▲ 61.5	▲ 5.2	▲ 25.9	▲ 62.6
<b>建 設 業</b>	▲ 41.6	▲ 46.5	▲ 56.5	▲ 59.0	▲ 63.0	▲ 4.0	▲ 21.4	▲ 62.2
総合工事業	▲ 52.5	▲ 50.8	▲ 50.8	▲ 55.2	▲ 71.7	▲ 16.5	▲ 19.2	▲ 65.6
職別工事業	▲ 43.1	▲ 55.9	▲ 66.7	▲ 67.2	▲ 63.9	3.3	▲ 20.8	▲ 62.3
設備工事業	▲ 29.7	▲ 33.3	▲ 53.0	▲ 55.1	▲ 54.0	1.1	▲ 24.3	▲ 58.7
<b>卸 売 ・ 小 売 業</b>	▲ 34.6	▲ 46.7	▲ 48.4	▲ 54.2	▲ 68.2	▲ 14.0	▲ 33.6	▲ 73.8
(卸売業)	▲ 30.5	▲ 48.0	▲ 42.7	▲ 51.6	▲ 59.0	▲ 7.4	▲ 28.5	▲ 65.7
各種商品	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 15.8	▲ 43.5	▲ 69.0	▲ 25.5	▲ 34.0	▲ 60.7
卸 繊維・衣服等	▲ 33.3	▲ 35.0	▲ 52.4	▲ 56.5	▲ 54.2	2.3	▲ 20.9	▲ 76.9
卸 飲食物品	▲ 9.1	▲ 55.2	▲ 47.6	▲ 42.3	▲ 46.2	▲ 3.9	▲ 37.1	▲ 57.1
卸 建築材料・鉱物・金属材料等	▲ 40.7	▲ 59.3	▲ 63.6	▲ 69.2	▲ 69.2	0.0	▲ 28.5	▲ 65.4
卸 機械器具	▲ 29.6	▲ 39.3	▲ 33.3	▲ 46.4	▲ 55.2	▲ 8.8	▲ 25.6	▲ 69.0
(小売業)	▲ 39.1	▲ 45.5	▲ 54.0	▲ 57.0	▲ 78.0	▲ 21.0	▲ 38.9	▲ 82.3
小 各種商品	▲ 22.2	▲ 36.4	▲ 47.4	▲ 47.1	▲ 63.6	▲ 16.5	▲ 41.4	▲ 72.7
小 織物・衣服・身の回り品	▲ 50.0	▲ 52.4	▲ 56.0	▲ 67.9	▲ 71.0	▲ 3.1	▲ 21.0	▲ 87.1
小 飲食物品	▲ 42.9	▲ 61.5	▲ 52.0	▲ 58.3	▲ 84.0	▲ 25.7	▲ 41.1	▲ 84.0
小 自動車・自転車	▲ 33.3	▲ 36.4	▲ 66.7	▲ 65.4	▲ 86.2	▲ 20.8	▲ 52.9	▲ 80.0
小 家具・什器・機械器具	▲ 38.1	▲ 42.9	▲ 47.8	▲ 36.8	▲ 85.0	▲ 48.2	▲ 46.9	▲ 86.4
<b>飲 食 店</b>	▲ 12.5	▲ 68.8	▲ 72.2	▲ 57.8	▲ 59.6	▲ 1.8	▲ 47.1	▲ 69.4
<b>情 報 サ ー ビ ス 業</b>	▲ 7.3	▲ 10.6	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 47.8	▲ 7.8	▲ 40.5	▲ 38.3
<b>運 輸 業</b>	▲ 67.4	▲ 66.7	▲ 76.9	▲ 69.6	▲ 64.8	4.8	2.6	▲ 61.8
<b>不 動 産 業</b>	▲ 36.1	▲ 34.9	▲ 64.3	▲ 70.5	▲ 55.6	14.9	▲ 19.5	▲ 51.9
<b>サ ー ビ ス 業</b>	▲ 31.3	▲ 43.1	▲ 43.5	▲ 52.4	▲ 53.5	▲ 1.1	▲ 22.2	▲ 52.4
専門サービス業	▲ 27.3	▲ 20.8	▲ 47.3	▲ 42.2	▲ 59.3	▲ 17.1	▲ 32.0	▲ 52.8
洗濯・理美容・浴場業	▲ 34.6	▲ 80.0	▲ 18.2	▲ 53.8	▲ 47.6	6.2	▲ 13.0	▲ 62.5
その他の事業サービス業	▲ 34.0	▲ 44.4	▲ 58.1	▲ 61.9	▲ 52.1	9.8	▲ 18.1	▲ 44.0

## 5 設備投資の動向について (集計表P39～P44参照)

### 当期(平成20年10～12月期)の状況

当期に設備投資を実施した企業は17.0%で、前期(19.5%)に比べ2.5ポイント低下し、2期連続で減少した。

内容をみると、「生産・販売設備」が45.6%で最も高い割合を占め、「車輛・運搬具」と「情報化機器」が22.8%で続いている。

目的をみると、「更新・維持・補修」が51.0%で最も高い割合を占め、「生産・販売能力の拡大」が28.3%、「合理化・省力化」が22.3%で続いている。

業種別にみると・・・

#### ○製造業

設備投資を実施した企業は19.3%で、前期(25.2%)に比べ5.9ポイント低下し、2期連続で減少した。業種別にみると、12業種中「輸送用機械器具」や「電気機械器具」などの9業種が前期の実施率を下回った。

設備投資の内容は、「生産・販売設備」が70.4%で最も高い割合を占め、「建物(工場・店舗等を含む)」が16.8%、「情報化機器」が15.2%で続いている。

設備投資の目的は、「更新・維持・補修」が48.8%で最も高い割合を占め、「生産・販売能力の拡大」が31.5%、「合理化・省力化」が26.0%で続いている。

#### ○非製造業

設備投資を実施した企業は15.1%で、前期(14.9%)に比べ0.2ポイント上昇、ほぼ横ばいだった。業種別にみると、「不動産業」、「サービス業」及び「卸売・小売業」の3業種は前期の実施率を上回ったが、「飲食店」や「建設業」などの4業種は前期の実施率を下回った。

設備投資の内容は、「車輛・運搬具」が36.0%で最も高い割合を占め、「情報化機器」が30.4%、「建物(工場・店舗等を含む)」が23.2%で続いている。

設備投資の目的は、「更新・維持・補修」が53.2%で最も高い割合を占め、「生産・販売能力の拡大」が25.0%、「合理化・省力化」が18.5%で続いている。

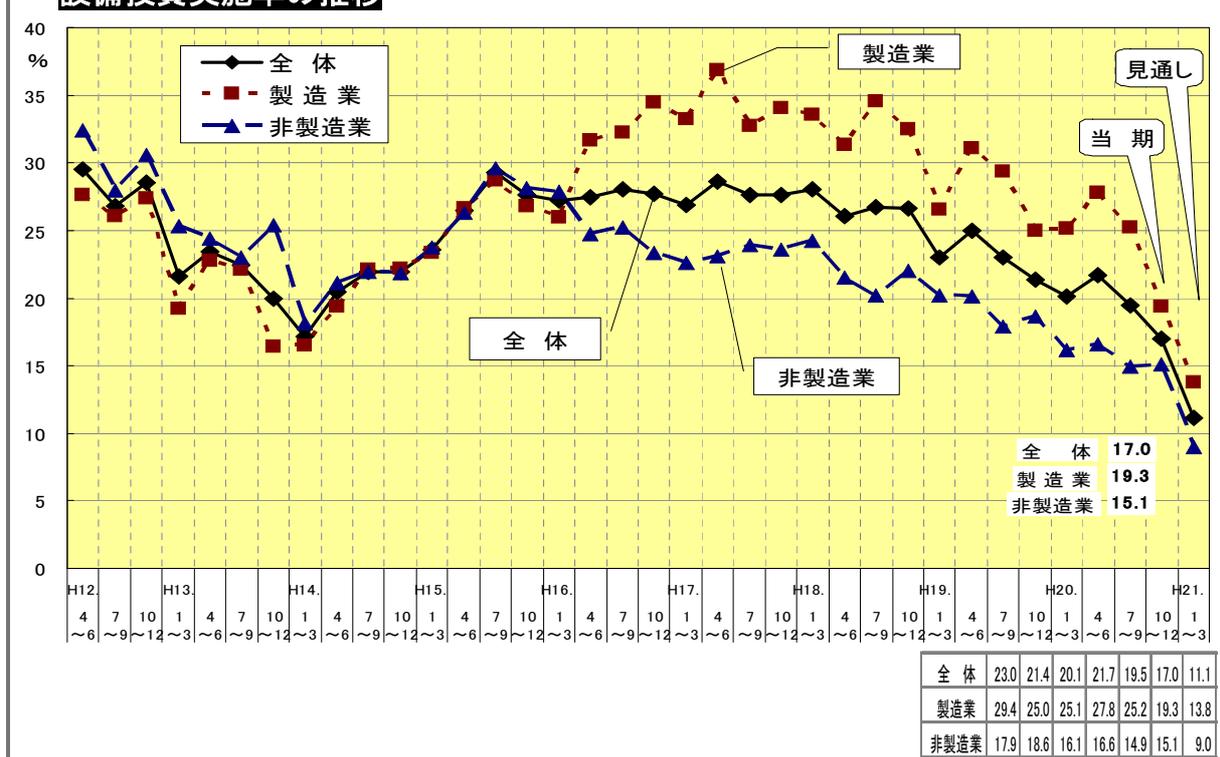
### 来期(平成21年1～3月期)の見通し

来期に設備投資を予定している企業は11.1%で、当期に比べ5.9ポイント低下する見通しである。

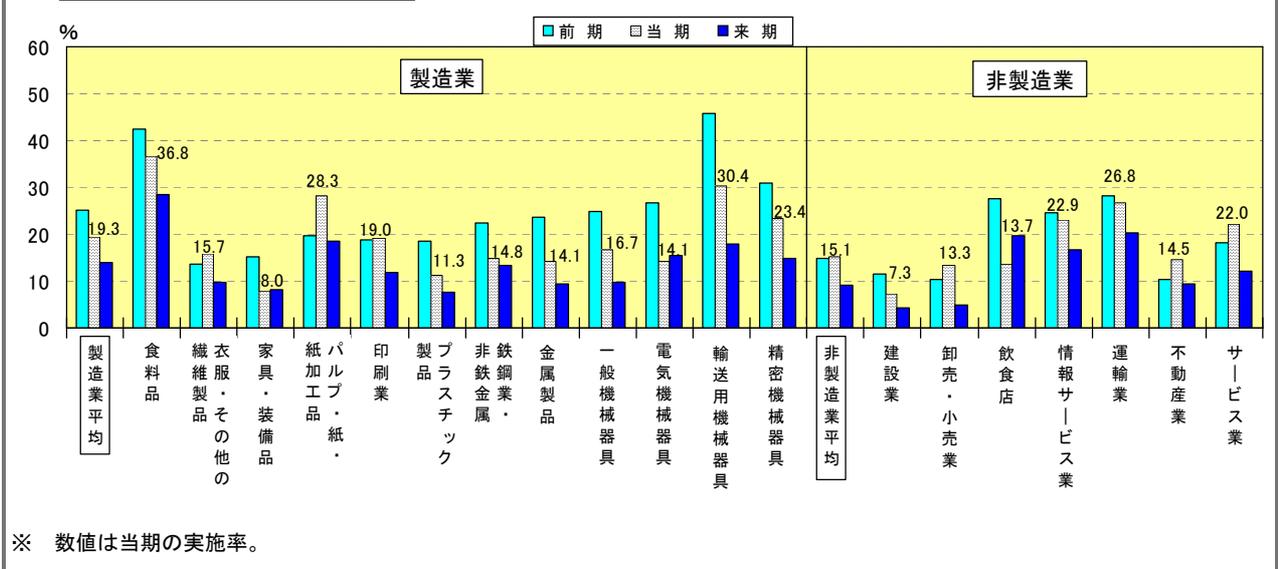
業種別にみると・・・

設備投資を予定している企業は、製造業で13.8%、非製造業では9.0%となっており、ともに当期に比べ実施率が低下する見通しである。

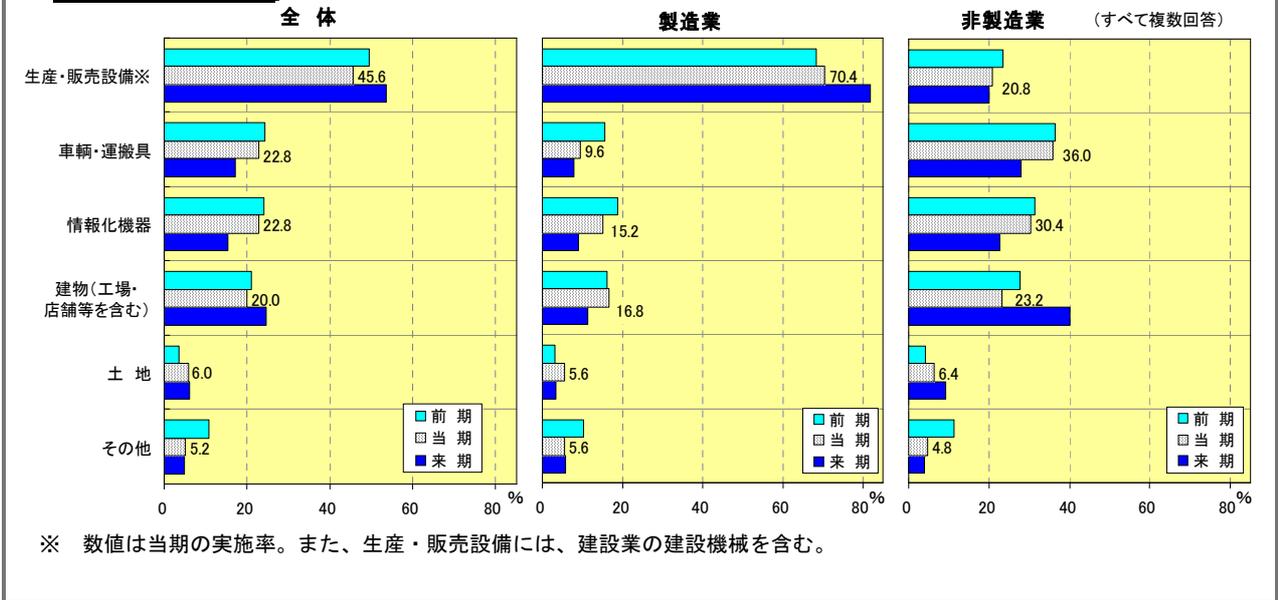
### 設備投資実施率の推移



## 業種別・設備投資実施率



## 設備投資の内容



## 設備投資の目的

